



泉丘SSHだより



第6号 H27.10.16
編集：SSH推進室
発行責任者：新屋 長二郎

石川県立金沢泉丘高等学校



夏休み行事報告 その2 米国科学研修



対象：理数科2年生の希望者



ノートルダム大学

7月26日(日)から8月2日(日)にかけて、SSHの海外研修を実施しました。今年の参加者は生徒31名、引率3名の合計34名で、アメリカ合衆国のニューヨークとワシントンD.C.の大学や研究施設を訪問し、研修を行いました。

今年は大学の寮に滞在し科学英語の授業を受けるESLプログラムを初めて研修に導入しました。生徒にとっては、まさに毎日が英語漬けの生活となったようです。以下に研修の様子を簡単に紹介します。

《1日目》学校出発からニューヨーク到着まで

7月26日(日)、朝7時40分に学校に集合し出発式を行いました。正村先生から激励の言葉をいただき、バスと飛行機で成田空港へ。その後、約12時間のフライトでワシントンの空港へ到着しました。空港からは、専用バスでボルチモアへ向かいます。途中、スーパーマーケットで買出しをし、しばらくの間お世話になるノートルダム大学の学生寮へ到着したのは21時30分でした。明日から始まる研修に期待しつつ、長い7月26日が終わりました。



出発式

《2日目》ESLプログラムの開始とスミソニアン博物館群での研修

2日目。早速、大学での科学英語の授業が始まりました。今回の研修では、最終日に予定されているAIプロジェクト(課題研究)のプレゼンテーションの準備や午後には訪問する施設に関わる語彙、そして英語の発音について学習します。初日ということもあり、生徒達はネイティブスピーカーの先生の英語を聞き取ることに苦労していました。午後はスミソニアン博物館群へ向かい、アメリカ自然史博物館、航空宇宙博物館を見学しました。



ESLの授業風景①



ESLの授業風景②



アメリカ自然史博物館



航空宇宙博物館の展示物

《3日目》ESLプログラム(2日目)とゴダード宇宙センターでの研修

7月28日(火)。午前中は昨日に引き続き科学英語の学習を行いました。昼食後、専用バスでゴダード宇宙センターへ。2つのグループに分かれて施設を見学し、現地のスタッフの方からジェームズ・ウェッブ宇宙望遠鏡や、世界最大級のクリーンルームについて、英語での説明を聞きました。また、宇宙センターで働く日本人研究者3名の講義を聞くこともできました。



ESLの授業風景③



ゴダード宇宙センター



クリーンルームの見学



日本人研究者による講義

《4日目》ESLプログラム（3日目）とタウソン大学での研修

今日のESLプログラムは、発表に向けての準備と午後には訪問するタウソン大学の実習内容に関連したDNAや生命科学についての学習でした。タウソン大学ではイチゴ、トマト、そして自分の頬の細胞からDNAを抽出する実験を行いました。抽出した自分のDNAはペンダントにして持ち帰ることができ、良いお土産になりました。



《5日目》ESLプログラム（AIプロジェクト プレゼンテーション発表会）

7月30日（木）。いよいよAIプロジェクトの発表会の日となりました。どの班も、これまで練習を重ねてきた成果を十分に発揮でき、質疑応答も大変活発に行われました。ESLプログラムは今日で最後。最初は英語が聞き取りにくかったり、言いたいことがうまく伝えられなかったりと苦労した様子ですが、このプログラムに参加して英語を積極的に話すことができるようになり自信がついたという意見を多く聞きました。



《6日目》ニューヨークでの研修 A班：プリンストン高校との交流 B班：国連本部研修

今日はニューヨークへの移動日。2班に分かれてそれぞれの研修先へ向かいました。プリンストン高校へ向かったA班は、学校紹介やAIプロジェクトの内容を発表を行いました。プリンストン高校は夏休み中でしたが15名の生徒が集まり、本校から参加した7名と交流を深めました。また、B班は国連本部等を見学しました。



《7・8日目》日本へ向けて出発

8月1日（土）。朝にホテルを出発して空港へ向かいました。帰りもまた12時間の空の旅です。日付変更線をこえて、いつのまにか8月2日になっていました。成田空港に到着したのは13時55分。そして羽田空港、小松空港を経由して20時40分、全員無事に学校へ到着しました。

今回の研修で、英語に対する考え方が随分変わったのではないのでしょうか。ノートルダム大学の先生方をはじめ、お世話になったすべての方々に感謝いたします。



地域貢献活動

高校生による青少年のための科学の祭典

8月7日（金）に玉川こども図書館において開催された上記イベントに、本校の化学部が参加し、小・中学生を対象にした体験型の実験教室を実施しました。今年のテーマは「銀鏡反応」で、多数の児童がブースを訪れ、スライドガラスを鏡にする実験を楽しみました。

銀鏡の一例

